

MAXZEN

日本国内専用

スポットエアコン

家庭用・屋内用

取扱説明書

品番 MSC-ST23-WH

もくじ

ご使用の前に

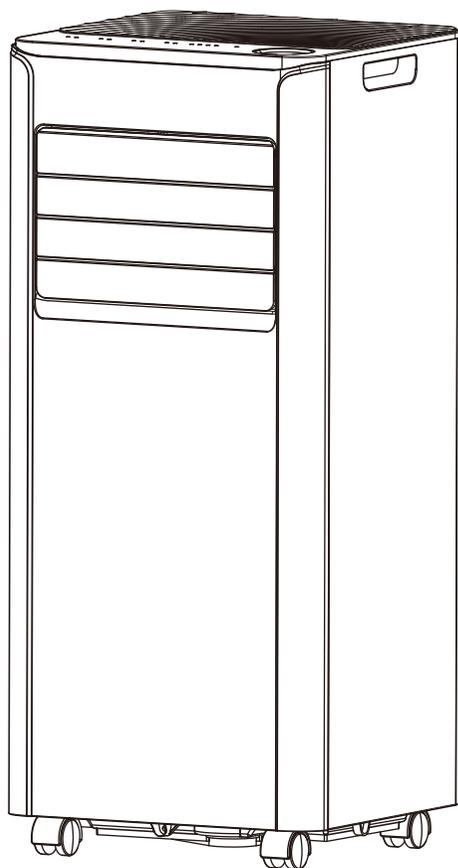
ご使用前の注意事項	1~3
安全上の注意事項	4~5
製品仕様	6
各部の名称	7~8

お取り扱い方法

組立方法	9~10
アース線の接続	11
使用方法	12~15
コンプレッサーの保護機能	16
ドレン水を排水する	17
お手入れと保管	18~19

こんなときには

故障かな?と思ったら	20
廃棄方法	21
保証規定・(保証書)	22



このたびは「スポットエアコン」をお買いあげ頂きありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。

本製品をご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解された上で事故が起これぬように記載内容により正しくご使用ください。

本製品は一般家庭用向けの製品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。

必要に応じていつでも御確認いただけるようお読みになった後は大切に保管してください。

製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ご使用前の注意事項

製品の寿命

●本体への表示内容

経年劣化により危害が高まる恐れがあることを注意喚起するために、本体に電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を表示しています。

設計上の標準使用期間とは

- ・ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用できる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無料修理期間とは異なります。偶発的な故障が発生しないことを保証するものではありません。



製造年 本体に西暦表示してあります。

設計上の標準使用期間 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・ケガなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間算定条件

	項目	条件
使用環境	使用条件	100V 50Hz/60Hz
	室内 温度/湿度	27°C/47%
	設置条件	標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	約6~9畳
想定時間	1日あたりの使用時間	9時間
	1年間の使用時間	1008時間

ご使用前の注意事項(つづき)

- 本製品は移動式エアコンです。部屋全体を冷やすことはできません。補助的な冷風機としてご使用ください。
- 本製品はノンドレン式機構です。しかし、湿度の高い場所で使用すると排水が溜まりやすく、満水検知機能が作動する場合があります。
- 本製品を移動する際には、先に溜まったドレン水を排出してください。
- 本体周辺温度について
 - ・ディスプレイに表示される温度は、本体に内蔵されている温度センサーが感知する製品の周辺温度になります。
 - ・設置場所によっては、温度が正確に表示されない場合があります。
- 付属の排熱ダクトを使用せずに閉め切った部屋で運転しますと、室温が上がります。機械の保護機能が作動し、運転できないことがあります。
- 落雷などで停電した場合は、一旦運転を停止してコンセントから電源プラグを抜いてください。再度使用する時は、5分以上時間をおいてから使用してください。

次のような現象は製品の異常や故障ではありません

●音がする

- 運転開始直後や停止直後に、ユニットの中を冷媒液が流れる音がすることがあります。
- 運転開始時・停止時に、本体の熱膨張や熱収縮による音がすることがあります。
- 運転中に、本体内部でドレン水を蒸発処理している音がすることがあります。
- 本製品は、コンプレッサーが稼働すると、大きな音が鳴りますが故障ではありません。
- 本体を平らな所に設置しているか、エアフィルターが正しく取り付けられているかを確認してください。

●霧について

- 冷房運転中にドレンホース付近から、霧(煙)のようなものが見えることがあります。
これは、吹き出した冷風で部屋の空気が冷やされて霧状に見えるためで、故障ではありません。

●結露について

- 部屋の湿度が80%以上あるときに、長時間にわたって冷風運転を続けると、ドレンホースの付近に結露が生じて水滴が落ちることがあります。

●アルミフィンについて

- 熱交換器に使用しているアルミフィンは、銅管の接続の際、熱により一部変色していますが、性能に影響はありません。

●電源プラグが異常に熱い

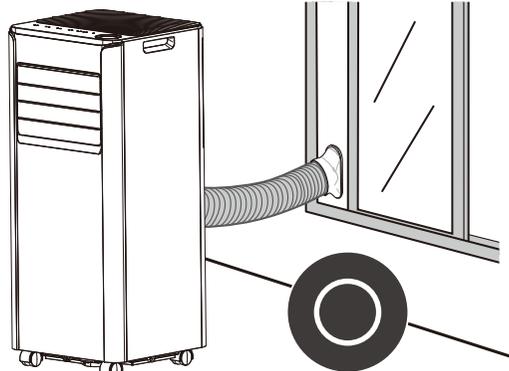
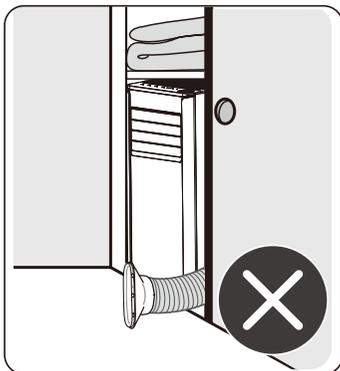
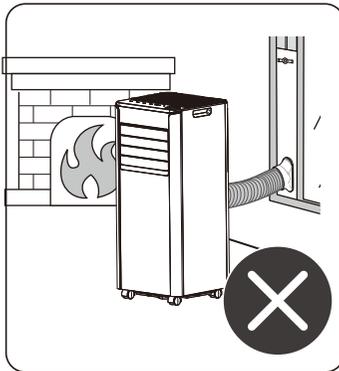
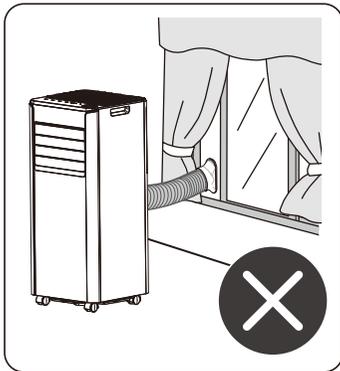
- コンセントへの差し込みが確実におこなわれていない場合、ガタついている場合は、異常に発熱します。
別のコンセントに正しく差し込み直すか、工事業者に依頼してコンセントの交換を行ってください。
交換しても異常に加熱する場合は、販売店にご相談ください。

※使用中に、電源プラグが多少熱を帯びることは異常ではありません。

ご使用前の注意事項(つづき)

本体の設置

- ご使用の際は、吸気口・排気口をふさがないように、壁面から60cm以上離し、周囲に障害物がないようにして設置してください。
 - ・ カーテンなどが吸気口に吸い付くと、故障の原因になります。
- 排熱ダクトから熱風が排出されますので、熱に弱いものに直接熱風が当たらないように注意してください。
- 燃焼・発熱器具の周辺など熱気が当たる場所には設置しないでください。
 - ・ 燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などにより火災や感電の原因になります。
 - ・ 故障や変形のおそれがあります。
- 本体の上に物を置いたり、洗濯物を掛けたり、乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えたりしないでください。
 - ・ けがや事故、破損・故障の原因になります。
- 押し入れや家具のすき間など、狭い場所に設置して使用しないでください。
 - ・ 発熱や発火、故障の原因になります。



⚠ 安全上の注意事項

ご使用になる前に安全上のご注意をよくお読みになり、内容を理解した上でご使用ください。下記に示した注意事項は、故障や破損、発火などの事故や設備、家財の損害に結びつく重大な内容について記載していますので必ずお守りください。お読みになった後は、使用する方がいつでも見られる場所に保管してください。

※故障や破損、発火などの事故による本機以外の設備、家財の損害につきましてはいかなる理由を問わず保証致しかねます。

表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例	図記号の意味
   分解禁止 火気厳禁	この記号は、禁止行為を示しています。具体的な禁止事項については、文字や絵で示します。左図の場合は、[分解禁止]、[火気厳禁]を示しています
   プラグを抜く アース実施	この記号は、行為を指示する内容を示しています。具体的な事項については、文章や絵で示します。左図の場合は、[差込プラグをコンセントから抜く] [アース実施]を示しています。

安全にご使用いただくために

- 取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- 取扱説明書のガイドライン、指示に違反された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。

家庭用・屋内用

業務用や使用目的以外に使用しない。室内のみで使用し、屋外では使用しない。

	絶対に改造、分解、修理しないでください。火災・感電・けがの原因になります。修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。		濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
	電源は必ず100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。タコ足配線などで、他の接続機器と併用すると、火災・感電の原因になります。		電源プラグは、必ずプラグを持って確実に抜き差ししてください。(コードは直接引張らないようにします。)断線による故障・火災・感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張りったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災や感電の原因になります。		本製品の清掃時や使用しない時は、必ず電源プラグを抜いてください。火災・感電の原因になります。
	屋外、屋内での水のかかる場所(本体に水をかけたり、水の入った容器を上置きしたりしない)では使用しないでください。こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災などの原因になります。		火気に近づけないでください。本体や電源コードの変形による故障・火災の原因になります。ストーブなど燃焼器具に向けて使用しないでください。火災の原因になります。

⚠ 安全上の注意事項(つづき)

	引火性・可燃性・爆発性・発火性のもの(アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタンなど)の付近では使用しないでください。爆発・火災・ヤケドなどの原因になります。		吐出口や排熱口、フィルターをふさいだ状態で運転しないでください。 故障・火災の原因になります。
	差込プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取ってください。差込プラグにほこりなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。		延長コードやタップを使用しない。 感電やショート、発熱による火災の原因になります。
	本体は横倒ししないでください。 けがや事故の原因になります。		包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管してください。 顔に貼りついたり、巻き付いたりし、窒息による死亡やケガの原因になります。
	アース線を接続してください。 接続しない場合や不完全な場合は、故障や漏電時に感電の原因になります。 【アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線などに接続しないでください。】 詳細は11ページを参照		
	一般の屋内でも、硫黄成分や塩素にさらされるなど、化学物質が存在する場所では使用できません。 (硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスに含まれる、塩素：プール施設など)本製品に悪影響をおよぼし故障・破壊・火災の原因になります。トルエン、ヘキサン、アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用及び保管しないでください。有機溶剤機は樹脂や金属を侵し、腐食・故障・火災の原因になります。		



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	冷風口、排熱口には指や手などを入れないでください。 ケガをする恐れがあります。		電気工事は必ず電気工士が行うものとし、電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。 誤った作業は火災、感電の原因になります。
	差込プラグを抜くときは、コードではなく先端の差込プラグを持って引き抜いてください。 差込プラグ、電源コードに傷がある場合は使用しないでください。 火災、感電の恐れがあります。		長時間で使用にならない場合は、差込プラグをコンセントから抜いてください。 火災、感電の原因になります。
	水平で硬い安定した場所に設置してください。 転倒などでケガ、故障の原因となります。		テレビやラジオ等のAV機器から2m以上離してください。 電波障害の原因になります。
	運転可能条件範囲で使用してください。感電・火災・故障の原因になります。 16℃～38℃の温度範囲内で使用してください。		船舶、車両等の空調用としては使用しないでください。 水濡れ、漏電の原因になります。
	子供、身体の不自由な方、高齢者の方に操作させたり、近くで使用しないでください。 ケガをする恐れがあります。		無人での使用はおやめください。その場を離れる場合は、必ずスイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。 火災、感電の原因になります。
	移動・搬入に際しては、必ず取っ手を持って、重心・重量を考慮して作業してください。 落下・破損によりケガをする原因になります。		人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず膝も曲げて持ち上げるようにしてください。 腰を痛める原因になります。
	移動時以外は、キャスター止をロックして本体が動かないように固定してください。 本体が不用意に動くと、ケガや事故の原因になります。		定期的にフィルター一部の掃除を行ってください。 ゴミ、油分などが付着すると目詰まりにより、霜の発生、水滴吹き出しの原因になります。
	異常を感じた場合、火災や怪我を防止するため、直ちに運転を停止し、電源プラグを抜いてください。自分で交換・修理しないでください。必ず販売店までご連絡ください。 ・音や臭いが異常 ・電源プラグやコードが異常に熱い ・触れるとビリビリと感じる ・コードが破損した場合 ・電源コードの異常により、通電しないことがある ・使用中に突然電源が切れる (タイマーを使用していない場合)		



包装用ポリ袋は、お子様の手の届かない場所に保管してください。
誤って顔にかぶさったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

製品仕様

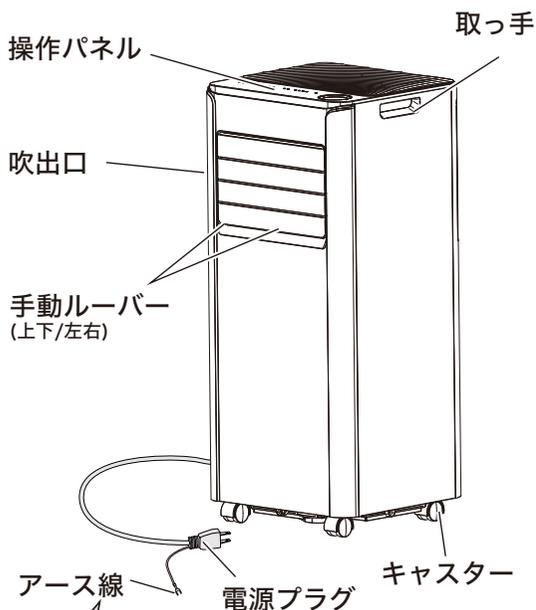
型 式	MSC-ST23-WH	
定 格 電 圧	単相 AC100V	
定 格 周 波 数	50Hz	60Hz
モ ー ド	冷風/除湿/送風	
冷房能力	2.0kW	2.3kW
定 格 消 費 電 力	600W	735W
運 転 電 流	7.5A	7.3A
除湿能力 (室温27°C、相対湿度60%)	約26L/日	約30L/日
冷 媒	HFC R410A	
冷媒封入量	335g	
外形寸法	約幅303×奥行289×高さ693(mm)	
商品重量	約20kg	
電源コード	約1.8m	
使用環境	16°C～38°C	

※冷房能力及び電気特性は、室温27°C、相対湿度60%の条件で運転した時の値です。

※この商品は日本国内専用です。

各部の名称

【 本体前面 】



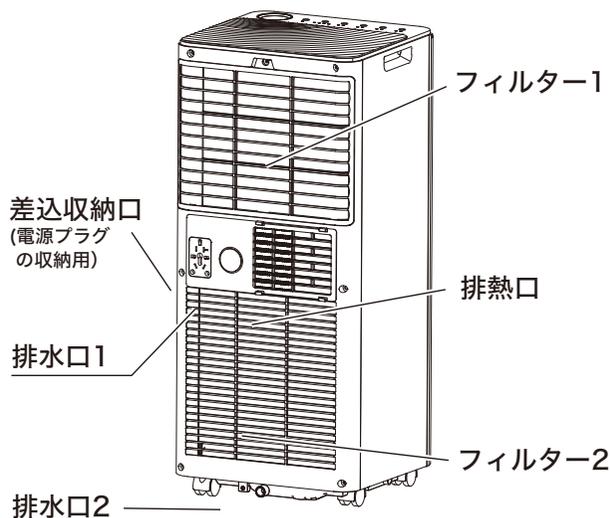
正しくアース接続をおこなう

● 接続していない場合や不完全な場合は、故障や漏電時に感電の原因になります。詳細：11ページ

電源コードは束ねたまま使用しない

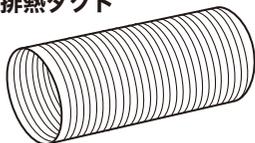
● コードが熱くなり、故障の原因になります。

【 本体背面 】



【 付属品 】

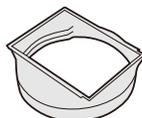
排熱ダクト



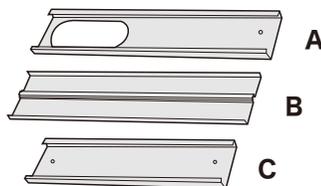
ダクトエンドB (窓パネル側)



ダクトエンドA (本体側)



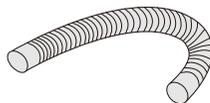
窓パネル (A、B、C)



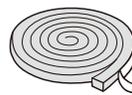
窓パネル固定用ネジセット×2



ドレンホース



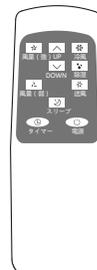
スポンジシール



取扱説明書



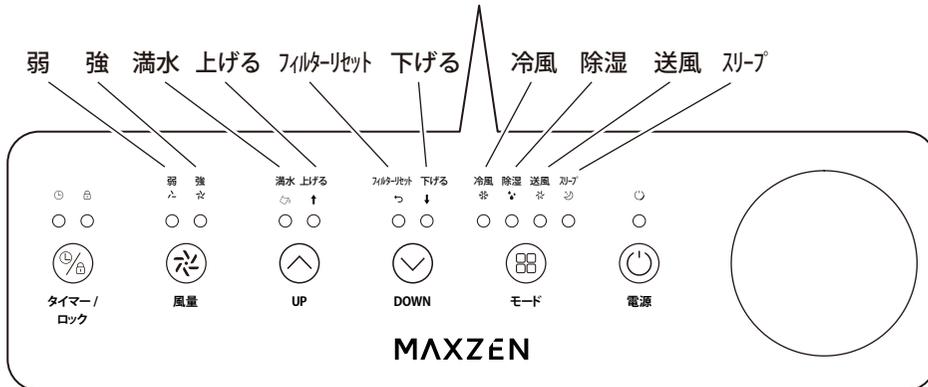
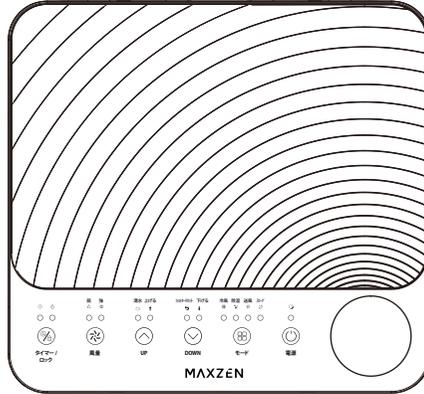
リモコン



単4乾電池2本使用
※電池は別売りです。

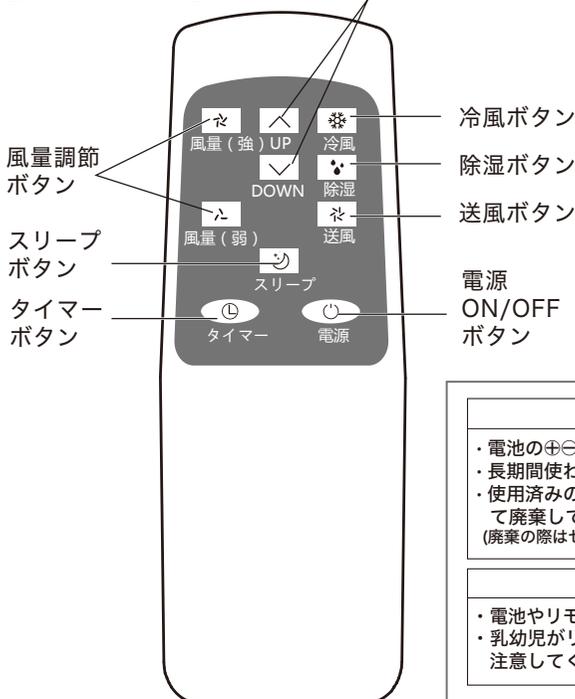
各部の名称(つづき)

【操作パネル】

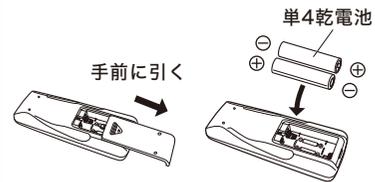


【リモコン】

温度設定、タイマー設定用UP、DOWNボタン



リモコンの準備



電池を入れる

- ・電池は、単4乾電池をお買い求めください。
- ・リモコン裏面のフタを手前に引いて外し ⊕ ⊖ を間違えないように単4乾電池を入れてください。

お願い

- ・電池の⊕ ⊖ を間違えないように正しく入れてください。
- ・長期間使わないときは、電池を取り出してください。
- ・使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って廃棄してください。(廃棄の際はセロハンテープなどを巻き付けて絶縁してください。)

△ 注意

- ・電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しないでください。
- ・乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

組立方法

お願い

製品到着後は必ず、1時間以上置いてから使用してください。→運転中にコンプレッサー内の冷媒オイルが別の場所に流れ込み、コンプレッサー内の冷媒オイルが不足して正常に動作しないことがあります。

排熱ダクトの取り付け

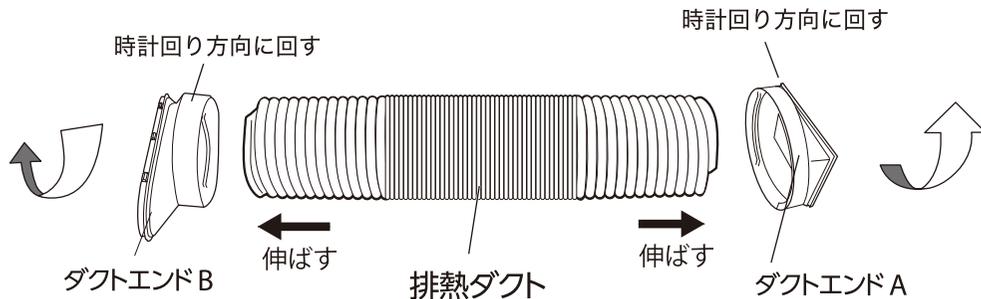


必ず守る

排熱ダクトは、本体の排熱口に取り付けて使用します。取り付けずに使用すると排熱の一部が給気に戻り、能力が低下する（室温が上昇する）ことがあります。室温の上昇を抑え、効果的に使用するため、冷風モード・除湿モードを使用する際は必ず排熱処理をしてください。付属の排熱ダクト以外を使用したり、排熱ダクトを連結するなどして長さを延長しないでください。

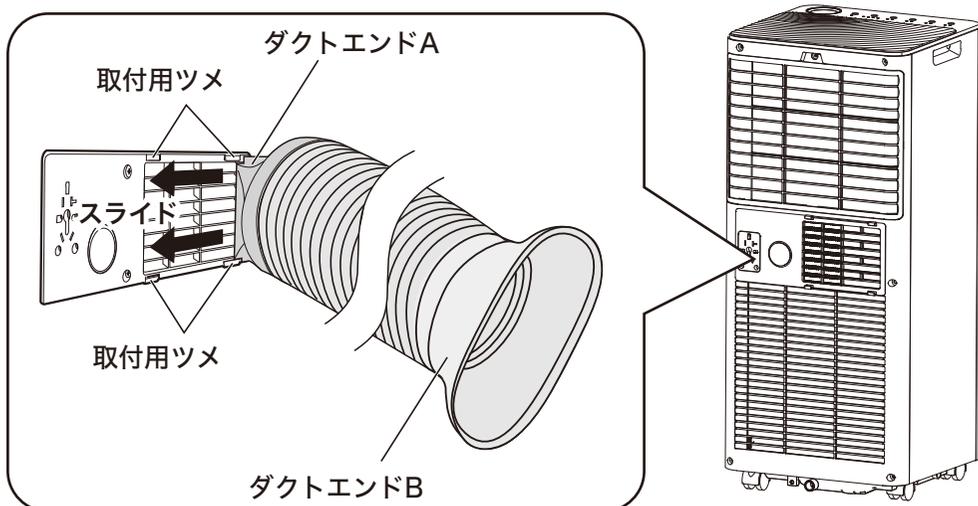
1.排熱ダクトの組立

- (1) 排熱ダクトの両端を約10cmぐらい伸ばします。
- (2) ダクトエンドA・ダクトエンドBを排熱ダクトの両端に挿入し、締まらなくなるまで時計回り方向に回して固定してください。



2.排熱ダクトの本体取り付け

- (1) ダクトエンドAを本体の排熱口の上下のツメに差し込み、スライドさせながら最後まで押し込んでください。
- (2) 排熱ダクトを適当な長さに伸ばします。



「注」 排熱ダクトを伸ばすときは、ダクトエンドA、ダクトエンドBが排熱ダクトから脱落しないように注意してください。

組立方法(つづき)

窓パネルの組立方法

1.窓パネル単体寸法 ※単位mm

参考情報：

設置可能な窓枠の高さについて

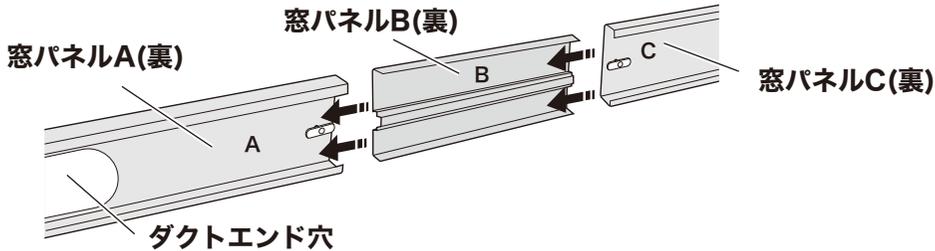
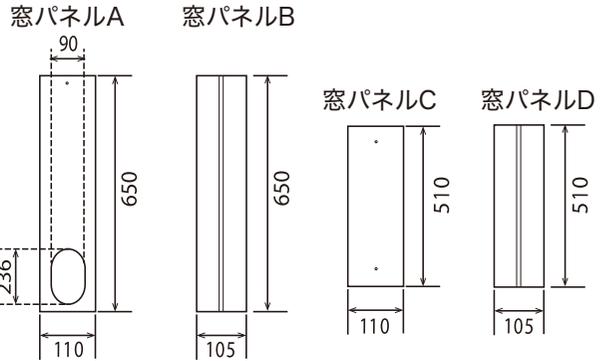
Aパネル：約650mm

A+Bパネル：最大約1250mm

A+B+Cパネル：最大約1710mm

Dパネル（別売品）：約510mm

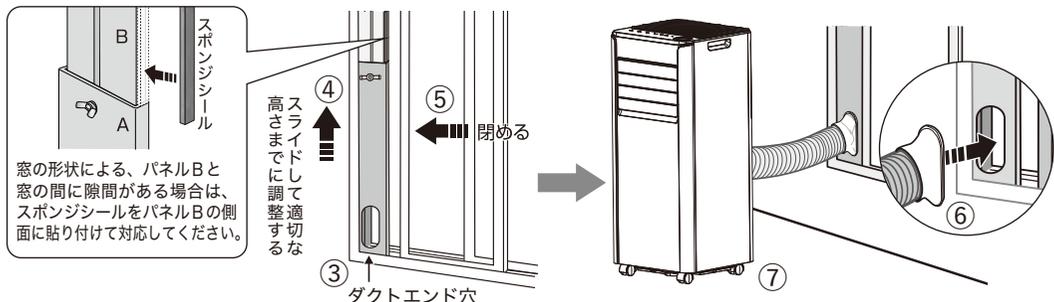
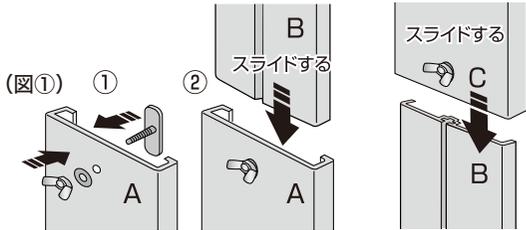
※はずれ防止の為、必ず2枚の窓パネルが50mm以上重なるように接続してください。



注意：窓の高さが1710mmを超えた場合は、別売品「窓パネルD」(型番：MSC-ST02-WP JANコード：4571495436699)をお買い求めください。

2.窓パネルの取付け方法：

- (1) 窓パネルAの上端の穴にT型ネジを差し込み、ワッシャーと蝶型ナットを合わせて組付け、蝶型ナットを2周ほど回して仮締めてください。(図①)
- (2) 窓パネルBの中央の溝にT型ネジ(縦状態)と合わせて差し込み、窓パネルAの適切な位置までスライドしてください。(図②)
※窓パネルCとBの接続方法はAとBの接続方法と同じでご参照ください。
- (3) 窓パネルの表側を室内方向にむけて、窓枠のサッシの戸袋に差し込んでください。(図③)
- (4) 窓パネルB、Cを窓の高さに合わせます。適切な高さに調整完了したら、蝶型ナットをしっかりと締めてください。(図④)
- (5) 窓を閉めてください。(図⑤)
- (6) ダクトエンドBを窓パネルAの穴にカチッと嵌め込んでください。(図⑥)
- (7) 製品本体を近くに設置し、必要な距離によって排熱ダクトの長さを調整してください。(図⑦)



お願い 窓サッシ固定用の補助鍵を使用する場合は、市販品を購入してください。

アース線の接続

アース線の接続



アース線接続

ご使用前に、正しくアース線の接続を行ってください。

→接続されていない場合や不完全な場合は、故障や漏電時に感電の原因になります。

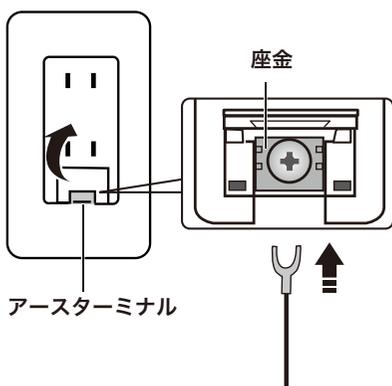
【注】アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線などに接続しない

■漏電遮断機、アース端子が付いていないコンセントの場合

- アース端子を増設する工事は [D種接地工事] と呼ばれ、有資格者しか施工できない工事にあたります。ネット上で、アース端子が付いたコンセントに交換する方法が紹介されていることもあります。くれぐれも自分ではおこなわないでください。

【注】アース端子の増設は専門業者の電気工事の資格を持つ方へ依頼してください。

1.アース線を接続します。



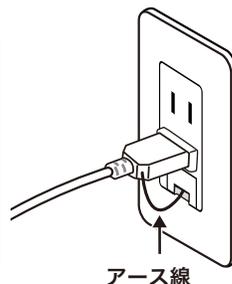
- ① コンセントの「アースターミナル」の蓋を開けます。
→中にネジ、その下に座金があります。
- ② プラスドライバーでネジを反時計回りに回して緩めます。
ネジを緩めるとその下にある座金と一緒に浮いてきます。
- ③ 座金の下にアース線の先端を潜り込ませます。
- ④ ネジを時計回りに回して締めて座金を固定していきます。
※ネジと座金を固定し終わったらアース線を手で引っ張って線が抜けないう確認してください。
- ⑤ 蓋を元通りに閉じます。

2.コンセント電源プラグを根元まで確実に差し込みます。

※アース線の接続が完了したら最後に電源プラグを差し込みます。

■アース線の効果

- ① 漏電時の感電を防ぎます。
- ② 余分な電気エネルギーを地面に逃し、電気の流れを安定させることで家電の動作に影響を与えるノイズを軽減します。
- ③ 電磁波を軽減します。



使用方法

運転をする



必ず守る

電源ボタンを押す前にルーバー調節つまみを持って手で「左右ルーバー」「上下ルーバー」の角度を決めてください。

操作ボタンを押すと「ピッ」と鳴ります

電源を入れる

本体



リモコン

電源

電源ボタンを押すと、ランプが点灯し、運転を開始します。

モード設定 (運転している状態で押します。)

本体



モード

モードボタンを押すたびに「冷風」→「除湿」→「送風」→「スリープ」の順番でモードランプが点灯し、モードが切り替わります。

冷風モード・除湿モードは室温が約16~38℃の範囲の環境でのみコンプレッサーが作動します。(詳細: 16ページ参照)

リモコン



除湿

除湿モード

環境温度に応じてコンプレッサーの入/切を繰り返し乾燥した風を送り出して、湿度を下げます。
●弱風量のみで運転をします。※設定温度は変更できません。



送風

送風モード

設定した風量強・弱2段階で送風運転をします。
※設定温度は変更できません。



スリープ

スリープモード

※冷風モードのみで使用できます。※風量弱のみで運転します。
LEDが暗くなり、設定後約1時間経つと設定温度が1℃上昇し、さらに1時間後設定温度がもう1℃上昇します。その後は2℃上昇した設定温度で運転を続け、12時間後自動的にオフになります。

運転を停止した直後すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お待ちになってから運転を行ってください

温度設定 (運転している状態で押します)

本体

上げる 下げる



UP DOWN

リモコン

除湿モード・送風モードの場合は使えません。実際に出てくる風の温度を設定する機能ではありません。周辺温度を設定する機能になります。

冷風運転中に好みに合わせて<DOWN>・<UP>ボタンを押して温度を設定します。ボタンを押すたびに1℃単位で下がり、あるいは上がります。(16~32℃)

- 温度設定時に数字が表示され、点滅後に設定が完了します。(点滅中も設定可能)
- 設定完了後、送風モード、除湿モードは周辺温度、冷風モードは設定温度が表示されます。(点滅中も設定可能)

使用方法(つづき)

風量設定 (運転している状態で押します)

本体



風量

風量ボタンを押すたびに風量ランプが点灯し、風量が切り替わります。

除湿モード/スリープモードの場合は使えません。

リモコン



風量(弱) 風量(強)

お好みに合わせて風量ボタン「弱」あるいは「強」を押して風量を切り替えます。

フィルターリセット

本体

フィルターリセット



DOWN



UP

DOWN

製品が連続運転600Hに達成した後、指示ライトが赤点灯してフィルターの清掃を注意します。

- UP、DOWNボタンを同時に3秒以上長押しすると製品の連続運転時間が0に戻り、注意ライトが消します。
 - 電源を切ってフィルターを清掃します。清掃完了したら製品に取り付け電源を入れます。(詳細：18ページ参照)
- ※フィルターリセット後、製品は自動的に元の運転状態に回復します。

満水注意

本体

満水



UP

満水お知らせ・10回警告音が鳴ります。5秒後に本体が運転停止します。

※満水ライトが赤点灯し、製品の(BB)ボタンにFのエラー表示をします。

→ドレン水の排水をしてください。(詳細：17ページ参照)

(頻繁に満水表示が出る場合は、ドレンホースで連続排水してください。)

※スリープモードの場合はエラー表示、赤点灯のみ警告し、警告音鳴りません。

タイマー設定

本体



タイマー/
ロック

タイマー設定時に数字が表示され、点滅後に設定完了(点滅中は設定変更可能)

タイマー設定ボタンを押して、1~24時間のON/OFFタイマーを設定することができます。(1時間単位)

リモコン



UP DOWN



タイマー

「ONタイマーを設定する」(待機している状態で押します)

- 待機状態でタイマーボタンを押し、ボタンでONタイマー時間を設定
 - 風量ボタン・モードボタンを押してお好みの設定をする。
→タイマーランプと設定した風量・モードランプが点灯します。
- ※タイマー時間を0にするか、電源ONになるとタイマーリセットされます。
※冷風モードの温度設定は、電源OFF時に設定されていた温度が引き継がれます。

「OFFタイマーを設定する」(運転している状態で押します)

- 運転状態でタイマーボタンを押し、ボタンでOFFタイマー時間を設定
- ※タイマー時間を0にするか、電源OFFにするとはリセットされます。
※設定完了後、送風モード/除湿モードでは周辺温度、冷風モードでは設定温度が表示されます。

ロック設定

本体



タイマー/
ロック

小さいお子様がいたずらをしたり、誤ってボタンを押した場合の誤作動を防ぐために設定された機能です。

【ロック設定】運転中に操作パネルの【ロック】ボタンを3秒以上長押ししてください。操作部の【ロック】ボタンが赤点灯し設定されます。

【ロック解除】再度【ロック】ボタンを3秒以上長押しすると設定が解除されます。

使用方法(つづき)

電源切り

本 体

リモコン



電源

電源ボタンを押して電源を切ると、電源ランプが消灯します。



必ず守る

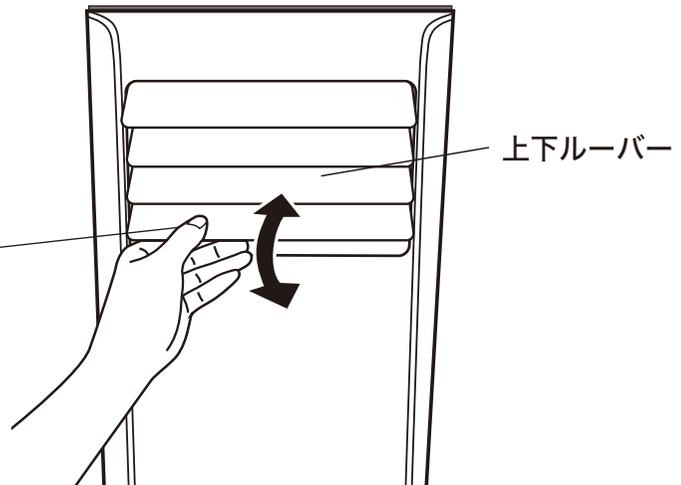
使用後は、電源を切り、アース線に注意してコンセントから電源プラグを抜いてください。

吹出方向の切替

●上下方向

上下ルーバーを持って
上下方向に調節してください。

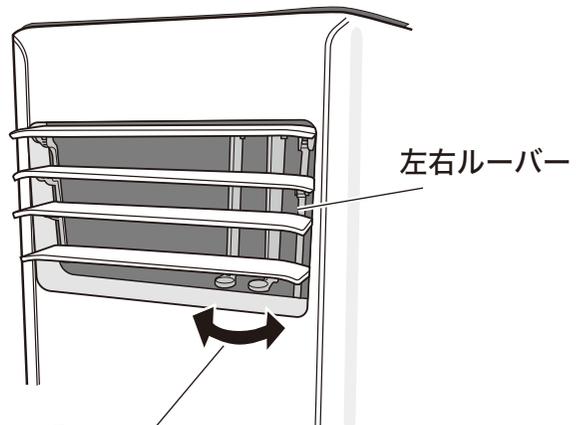
上下方向調整用



●左右方向

左右ルーバーのつまみを持って
左右方向に調節してください。

つまみ
左右方向調整用



使用方法(つづき)

エラー表記について

	<p>基板の通信不良・10回警告音が鳴ります。 →お買い上げの販売店もしくは、弊社のアフターサービスセンターまでご連絡ください。</p>
	<p>周辺温度センサーの故障・10回警告音が鳴ります。 10秒後にファンが運転停止します。 →お買い上げの販売店もしくは、弊社のアフターサービスセンターまでご連絡ください。</p>
	<p>蒸発器、凝縮器のセンサー故障・10回警告音が鳴ります 10秒後にファンが運転停止します。 →お買い上げの販売店もしくは、弊社のアフターサービスセンターまでご連絡ください。</p>
	<p>満水お知らせ・10回警告音が鳴ります。5秒後に本体が運転停止します。 →ドレン水の排水をしてください。 (頻繁に満水表示が出る場合は、ドレンホースで連続排水してください。)</p>

※どのエラー表記も、いずれかのボタンを押すと音は止まります。

コンプレッサーの保護機能

コンプレッサーの保護機能について

■ 室温が約16～38℃の範囲の環境でご使用ください。

⇒以下の環境になると、保護機能が働き、「冷風/除湿⇒送風」に運転が自動で切り替わります。

● 本体周辺の温度が39℃以上、15℃以下のとき

● 冷却ユニットに霜が付いた場合

- ※ 本体内部の温度センサーと実際の室温に差が生じることがあります。
- ※ 使用温度範囲は、湿度によっても変わりますので、目安としてください。
- ※ ご使用環境下の条件によっては、送風も停止する場合があります。

冷風運転	15℃以下	16～38℃	39℃以上
除湿運転	送風	冷風	送風

- ※ 冷風運転・除湿運転中に本体の周辺温度が39℃以上15℃以下になり「冷風/除湿⇒送風」に切り替わった場合、製品の温度センサーが再び「16～38℃」になったのを感知すると、自動で冷風運転または除湿運転に切り替わります。
- ※ 周辺温度が30℃以上の場合、周辺温度が38℃以下でも、本体内部の温度センサーが39℃以上と感知してコンプレッサーの入切を繰り返す場合があります。（周辺温度と本体内部の温度に差があります。）
密閉の空間では、コンプレッサーの入切を繰り返すことで次第に室温が下がり、連続して冷風運転が行われるようになります。
- ※ 冷風運転・除湿運転中冷却ユニットに霜が発生した場合、「冷風/除湿⇒送風」に自動で切り替わり、霜が溶けると、自動で冷風運転または除湿運転に切替わります。

- モードを切り替えた際、数十秒から数分間コンプレッサーの起動に時間がかかります。
- 電源を切った後すぐに再度電源を入れた場合でも、コンプレッサーの起動に時間がかかります。

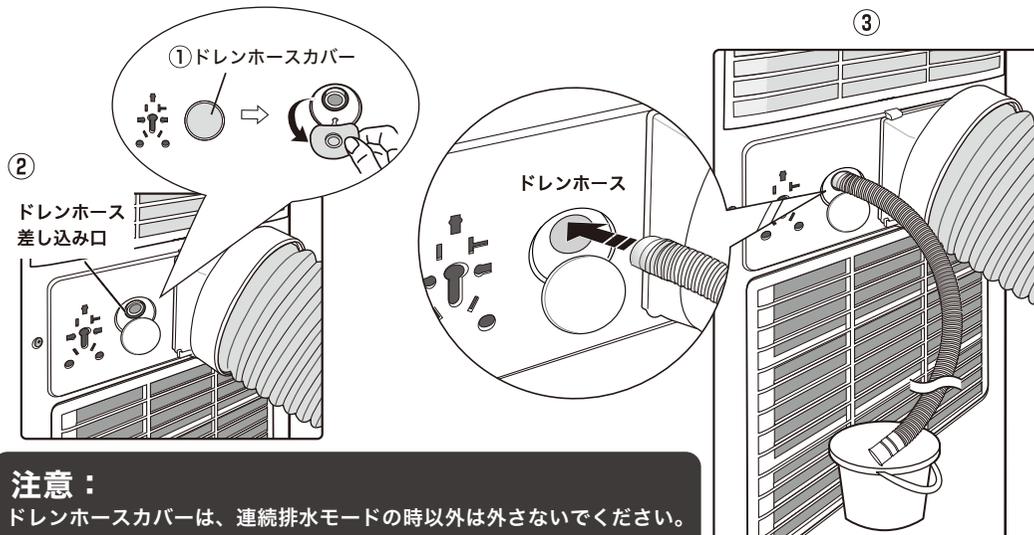
ドレン水を排水する

この製品はノンドレン構造ですが、湿度の高い場所で使用するとドレン水が溜まり、満水のエラー表示がでます。その際は、下記の方法でドレン水の排水をしてください。
※ノンドレン構造とは、運転時に発生したドレン水を蒸発させて、排熱と一緒に排出するものです。

ドレンホースを取り付けて排水する

● 除湿運転時に連続排水する場合に使用します。

- ① 本体裏面のドレンホースカバーを開けてください。(図①)
- ② ドレンホースを差し込み口(排水口1)にしっかり差し込み(図②)、ドレンホースの先端をドレン水をためる容器に挿入してください。(図③)



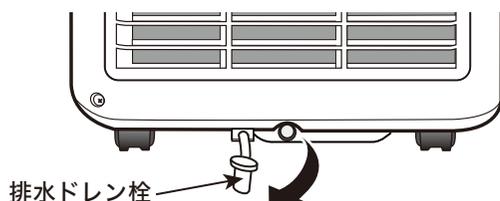
下部排水口から排水する

● ドレンホースを取り付けずに運転し、ドレン水満水のお知らせがあった時に行います。

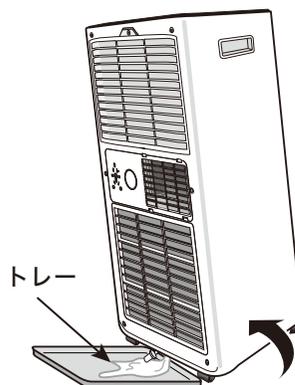
本体表示パネルに **FL** が表示され、満水注意ライトが点灯し、警告音が鳴り運転を停止します。

● 電源をOFFにして、本体を傾けて排水口2のゴム栓を取りはずして排水してください。

なお水がこぼれることがありますので、排水を受けるトレイなどを準備してください。



排水ドレン栓を開けたときに、中に残っている水がこぼれる恐れがあります。



トレイは付属ではありません、別途準備してください。

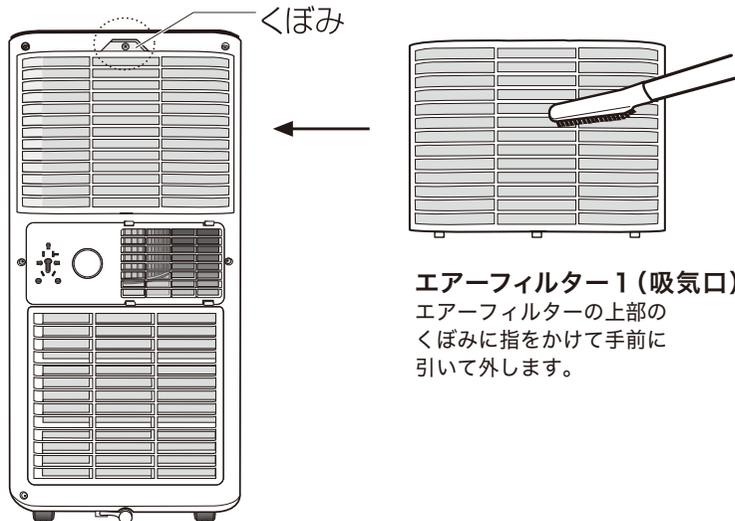
お手入れと保管

エアフィルターのお手入れ

1. エアフィルターの外し方 ※水洗いできます。

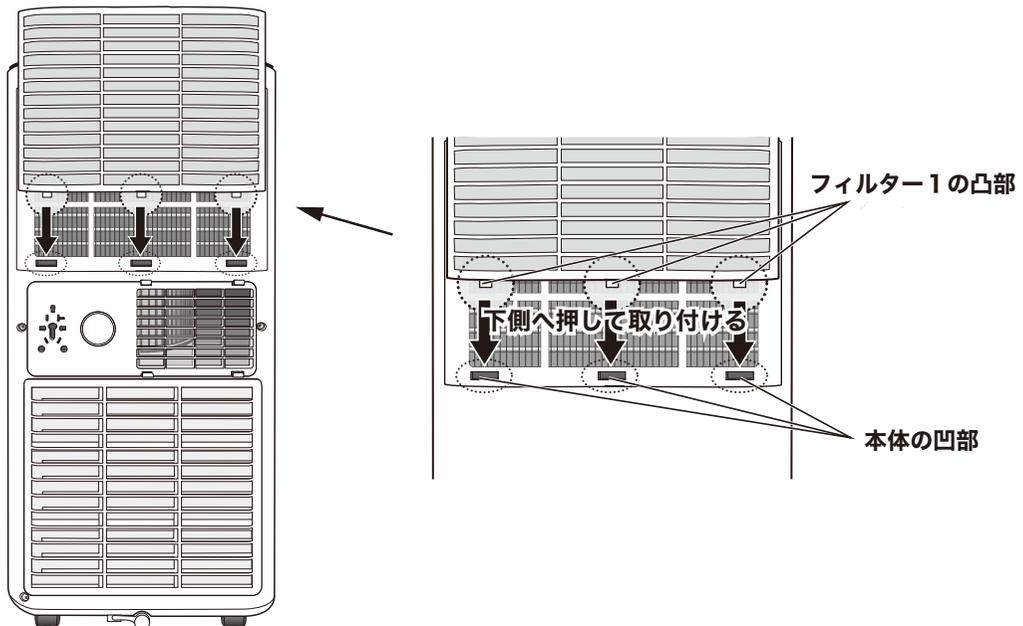
- お手入れは2週間に1回以上の頻度で清掃を行ってください。

本体の裏面から取り外して、掃除機のブラシなどでホコリを取り除きます。
汚れの激しい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を付けて、汚れを拭き取るか、ぬるま湯と柔らかいスポンジで洗ってください。洗った後は、十分乾燥させてください。



2. エアフィルターの取付け方

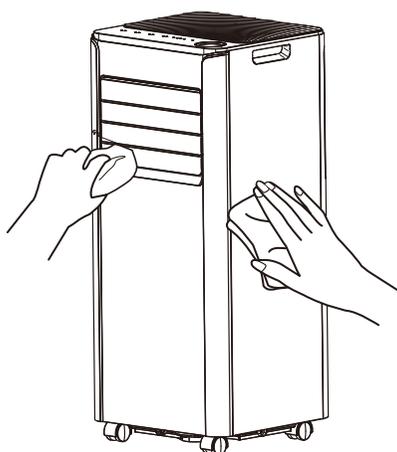
- エアフィルターの下側の凸部を本体の凹部に差し込み、カチッと音がするまで下側へ押し付けて確実に取り付けてください。



お手入れと保管(つづき)

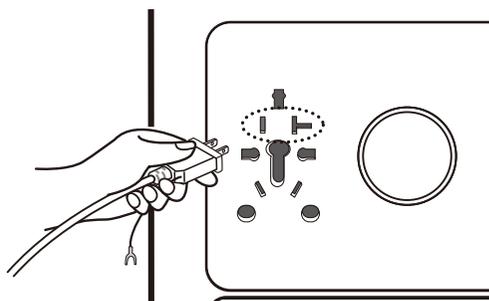
本体のお手入れ

- 乾いた柔らかい布で軽く拭きます。※水洗いできません。
汚れの激しい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を付けて、汚れを拭き取ってください。その後、洗剤や水分が残らないようにきれいに拭いてください。
- 長時間使用しない場合は、必ず本体を軽く傾けて排水し、送風モードで3～4時間運転して製品内部を乾かしてから保管します。
- 製品本体を横倒しに設置しないでください。けがや事故の恐れがあります。



電源プラグの収納

- 電源プラグは本体裏の「差し込み収納口」の形状と一致する穴に差し込んでください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身での修理、改造は絶対におやめください。

症状	対処方法
電源が入らない ----- 運転が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセントに電源プラグが確実に差し込まれていますか? →電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。 ●電源がONになっていますか? →電源ボタンを押してONにしてください。(12ページ参照) ●ドレン水が溜まっていませんか? →容器を用意して排出してください。(17ページ参照)
冷えが弱い (冷風・除湿運転時)	<ul style="list-style-type: none"> ●部屋の温度は16℃～38℃の範囲ですか? →製品適用の温度範囲(16℃～38℃)で使用してください。 ●エアフィルターがホコリで汚れていませんか? →エアフィルターを外して掃除してください。 2週間に1回は掃除してください。(18ページ参照) ●窓や戸が開いていませんか? →窓や戸を閉めてください。直射日光が当たる場合は、カーテンやブラインドでさえぎってください。 ●部屋の中に熱源になっているものはありませんか? →室内にはできるだけ熱源になるものを置かないでください。 ●付属品以外の排熱ダクトを使用したり、排熱ダクトを連結するなどして長さを延長していませんか? →排熱ダクトは必ず付属品を単独で使用してください。付属品以外の排熱ダクトを使用したり、排熱ダクトを連結するなどして長さを延長すると排熱が排熱ダクト内にたまり、正常な排熱処理ができず、コンプレッサーの保護機能が作動します。(16ページ参照) ●他の電気機器の電源プラグが同じコンセントに差し込まれていませんか? →コンセントは単独で使用してください。単独で使用しないと電圧が低下することがあります。
コンプレッサーが入切する (冷風・除湿運転時)	<ul style="list-style-type: none"> ●コンプレッサーの保護機能が働いていませんか? →16ページ参照
送風が停止する (冷風・除湿運転時)	<ul style="list-style-type: none"> ●コンプレッサーの保護機能が働いていませんか? →16ページ参照
ブレーカーが落ちる	<ul style="list-style-type: none"> ●本体を横に寝かせませんでしたか? →24時間以上縦置き(正常位置)の状態置いてから再度運転をおこなってください。 ※運送会社によっては、配送時に横積みをしている場合があります。 ●建物内の同コンセントの回路内で、消費電力の大きい製品を使用していませんか? →異なる場所のコンセントでも、同コンセント回路内で消費電力の大きい製品を使用しているとブレーカーが落ちます。
「シャンシャン」 などの音をする	<ul style="list-style-type: none"> ●作動音であり異常ではありません。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●湿度の高い場所で排水せずに長時間使用していませんか? →湿度の高い場所で長時間使用する場合は、ドレンホースで水を排出してください。

廃棄方法



注意

- ・フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ・この製品を廃棄する場合は、フロン類の回収が必要になります。
- ※フロン類の種類及び充填量は製品の銘板に記載しています。

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。
 - 本製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。
- 廃棄する場合は、フロン類の回収、運搬、廃棄の料金が必要になります。専門の回収業者に委託し、適正に処理してください。

保証規定・(保証書)

保証書

スポットエアコン MSC-ST23-WH

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

家庭用・屋内用

お客様	お名前	※販売店	住所・店名
	ご住所 〒 電話() -		電話() -

お買い上げ日

年 月 日

保証期間

お買い上げ日より：1年間

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

故障・修理のご相談

マクスゼンテクニカルセンター TEL.0570-099-455

受付時間：9:00-17:00 (土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)
mail : mtc@maxzen.jp

※商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願い致します。

※お電話をいただいた際にお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

保証規定

- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理また交換いたします。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、販売店またはマクスゼンテクニカルセンターにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ①お買い上げ後の落下、移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ②使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷)
 - ⑤本書の提示がない場合、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターにお問い合わせください。

修理メモ